

夏の交通事故防止運動

令和6年7.1日▶7.31日

運動の重点
と
スローガン



大阪府交通対策協議会

障がい者が安心して通行できる交通環境をみんなでつくります。

大阪府交通対策協議会 YouTube チャンネル▶

大阪 交通対策 チャンネル

検索



子どもと高齢者の交通事故防止



- 子どもには横断歩道の渡り方など大人が手本を示し、安全な通行方法を具体的に指導しましょう。
- 子どもや高齢者の行動特性を理解し、特に通学路や生活道路では、速度を落とし、思いやりのある運転を心がけましょう。

自転車の安全利用の推進



- 大人も子どももヘルメットを着用し、信号や一時停止等の交通ルールを守って、安全な通行を心がけましょう。
- 歩道は歩行者優先です。歩道を通行する際は、車道寄りの部分を徐行し、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。

運動の
重点

二輪車の交通事故防止



- 車間距離を十分に取り、走行中や渋滞中の車列の横をすり抜けたり、無理な追い越しや急な進路変更はやめましょう。
- ドライバーは、交差点を右折する際は、特に対向から直進してくる二輪車の動きに注意しましょう。

飲酒運転の根絶



- 飲酒運転は犯罪です。絶対やめましょう。車で出かける時は、お酒を飲まずに仲間を送り届ける人「ハンドルキーパー」を決めましょう。
- 飲酒運転の車に同乗すること、お酒を飲んだ人に車を貸すこと、お店が運転手にお酒を提供すること、すべて犯罪です。



⚠ やめよう! 「いらち運転」 ⚠

「いらち運転」とは、ゆとり運転とは逆の「自分本位で心にゆとりのない運転」です

「いらち運転」は危険です!

気持ちと時間に余裕を持った運転をしましょう!

速度を控え、危険を予測した運転をしましょう!

「横断歩道ハンドサイン運動」実施中!

横断歩道ハンドサイン運動とは?

「主に信号機が設置されていない横断歩道において、歩行者の安全確保を目的とする運動」のことで、

横断歩道は歩行者優先です。

ドライバーは横断歩道の手前で停止できる安全な速度で走行し、歩行者がいる場合は必ず止まりましょう。

横断歩道では、歩行者もドライバーもお互いに手で合図(ハンドサイン)を送りましょう。



「横断歩道ハンドサイン運動」啓発キャラクター